

## 平成22年5月期 第1四半期決算短信

平成21年10月15日

上場取引所 大

上場会社名 バリオセキュア・ネットワークス株式会社  
 コード番号 3809 URL <http://www.variosecure.net/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO  
 四半期報告書提出予定日 平成21年10月15日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 近藤 直樹  
 (氏名) 松井 香

TEL 03-5733-6311

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年5月期第1四半期の連結業績(平成21年6月1日～平成21年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年5月期第1四半期	467	—	150	—	148	—	88	—
21年5月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年5月期第1四半期	1,508.45	1,497.53
21年5月期第1四半期	—	—

(注)当期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成21年5月期第1四半期の数値については記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年5月期第1四半期	1,794	1,634	91.1	27,670.48
21年5月期	1,899	1,626	85.6	27,953.65

(参考) 自己資本 22年5月期第1四半期 1,634百万円 21年5月期 1,626百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年5月期	—	1,300.00	—	1,700.00	3,000.00
22年5月期	—	—	—	—	—
22年5月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成22年5月期の連結業績予想(平成21年6月1日～平成22年5月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	930	—	300	—	300	—	180	—	3,094.01
通期	1,930	10.7	620	4.0	630	4.4	370	3.3	6,359.90

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年5月期第1四半期 59,802株 21年5月期 58,902株

② 期末自己株式数 22年5月期第1四半期 725株 21年5月期 725株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年5月期第1四半期 58,500株 21年5月期第1四半期 一株

(注)当期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成21年5月期第1四半期の数値については記載しておりません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおりません。実際の業績は、様々な要因の変化により、これらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきますようお願い致します。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費等に一部下げ止まりが見られるようになっているものの、引き続き、企業収益、設備投資、雇用情勢等、依然として厳しい状況にあります。

当社グループの主たる事業領域であるネットワークセキュリティ市場は、インターネットを利用した事業者のリスク意識は高いものの、設備投資意欲の低下、コスト削減の徹底等、厳しい環境となりました。

このような状況のもと、当社では第1四半期連結会計期間において、以下の3点を重点課題として取り組みました。

①主要販売パートナー並びに首都圏での売上拡大

②サービス品質並びに顧客満足度の向上

③セキュリティサービスの新機能開発並びにセキュリティ機能を強化したホスティングサービスの開発

営業活動における取り組みとしましては、主要販売パートナーであるKDDI株式会社、ソフトバンクテレコム株式会社、株式会社USENを中心に経営資源を集中し、積極的な販売活動を展開しました。

しかしながら、既存顧客からの解約の増加と新規顧客の獲得ペースが鈍化し、サービス提供箇所の増加ペースは鈍化しました。その結果、当第1四半期連結会計期間末のサービス提供箇所は、前連結会計年度末比55ヶ所増加にとどまり、合計3,108ヶ所（平成21年8月末）となりました。

サービス品質並びに顧客満足度の向上の取り組みとしましては、平成21年7月に迷惑メール対策サービス「バリオアンチスパム」の機能強化として、過去6ヶ月の迷惑メール検挙数の統計情報を自動的に提供するサービスを開始しました。

セキュリティサービスの新機能開発並びにセキュリティ機能を強化したホスティングサービスの開発としましては、中小企業向け新サービスである「バリオオフィス」の新機能開発に取り組んでいます。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は467百万円、営業利益150百万円、経常利益148百万円、四半期純利益88百万円となりました。

事業部門別の業績は、次の通りであります。

#### （セキュリティサービス事業）

セキュリティサービス事業では、主要販売パートナーに対してセキュリティサービスの浸透を図るため、引き続きセミナーや勉強会、各種販売キャンペーンの実施等、サービスの販売促進に努めました。この結果、売上高は414百万円となりました。

#### （ホスティングサービス事業）

ホスティングサービス事業では、Vario AntiSpam（迷惑メール対策サービス）の売上が順調に推移しました。その結果、売上高は20百万円となりました。

#### （プロフェッショナルサービス事業）

プロフェッショナルサービス事業は既存顧客からの継続的な売上により、24百万円の売上高となりました。

#### （その他事業）

その他事業は、連結子会社である株式会社ネットセキュリティ総合研究所の「Scan NetSecurity事業」であり、既存顧客からの協賛や有料コンテンツ収入により売上高は、8百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、資産につきましては主に法人税等の支払い142百万円により資産合計は1,794百万円（前連結会計年度末比105百万円の減少）となりました。負債につきましては同じく主に法人税等の支払いにより負債合計159百万円（前連結会計年度末比113百万円の減少）となりました。純資産につきましては1,635百万円（前連結会計年度末比8百万円の増加）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末残高から64百万円減少し、1,070百万円となりました。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、主に税金等調整前四半期純利益151百万円、法人税等の支払額142百万円により30百万円の増加となりました。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、サービスシステム等の購入による固定資産の取得14百万円により14百万円の減少となりました。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、新株予約権の行使による株式の発行18百万円、配当金の支払額99百万円により80百万円の減少となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、引き続きニーズの高いセキュリティサービス事業の拡大に努めて参ります。

第2四半期連結累計期間の連結業績予想に対する当第1四半期連結会計期間の進捗率は、売上高49.8%、営業利益49.6%、経常利益49.4%、四半期純利益52.1%とほぼ当初計画どおりで推移しており、平成21年7月15日に公表した連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが発表日現在で入手可能な情報に基づき、当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

また、連結業績予想から大きく乖離することが予想される何らかの変化がある場合には、適切に開示して参ります。

## 4. その他

### （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### （2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ②法人税等の算定方法

法人税等の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

### （3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	620,268	685,029
売掛金	289,453	291,213
有価証券	450,546	450,392
貯蔵品	59,856	54,087
その他	45,614	85,369
貸倒引当金	△3,801	△4,548
流動資産合計	1,461,937	1,561,544
固定資産		
有形固定資産	47,365	47,136
無形固定資産		
ソフトウェア	41,034	33,364
のれん	58,555	64,222
無形固定資産合計	99,589	97,587
投資その他の資産		
投資有価証券	93,881	95,197
その他	92,123	105,414
貸倒引当金	△473	△7,452
投資その他の資産合計	185,530	193,159
固定資産合計	332,486	337,882
資産合計	1,794,424	1,899,426
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	31,411	32,781
未払法人税等	44,768	146,397
賞与引当金	16,131	30,685
その他	67,423	63,302
流動負債合計	159,735	273,167
負債合計	159,735	273,167
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	475,990	466,570
資本剰余金	438,989	429,569
利益剰余金	770,023	780,679
自己株式	△49,947	△49,947
株主資本合計	1,635,055	1,626,871
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△366	△612
評価・換算差額等合計	△366	△612
純資産合計	1,634,688	1,626,259
負債純資産合計	1,794,424	1,899,426

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)
売上高	467,725
売上原価	126,963
売上総利益	340,761
販売費及び一般管理費	190,273
営業利益	150,488
営業外収益	
受取利息	561
その他	70
営業外収益合計	631
営業外費用	
投資事業組合運用損	1,730
その他	468
営業外費用合計	2,199
経常利益	148,921
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2,285
特別利益合計	2,285
税金等調整前四半期純利益	151,206
法人税、住民税及び事業税	43,081
法人税等調整額	19,880
法人税等合計	62,961
四半期純利益	88,244

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成21年6月1日  
至 平成21年8月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	151,206
減価償却費	6,754
のれん償却額	5,666
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,725
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,553
受取利息及び受取配当金	△561
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,730
売上債権の増減額 (△は増加)	1,760
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,769
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,370
未払金の増減額 (△は減少)	△586
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,974
その他	40,477
小計	172,055
利息及び配当金の受取額	602
法人税等の支払額	△142,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,275
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△8,676
無形固定資産の取得による支出	△5,860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,536
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	18,839
配当金の支払額	△99,184
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,345
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△64,606
現金及び現金同等物の期首残高	1,135,421
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,070,815

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日）

セキュリティサービス事業の売上高、営業利益及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年6月1日 至 平成21年8月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。